

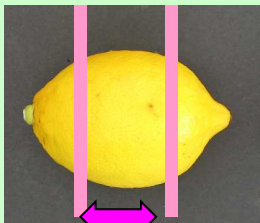
円筒形レモン果実による加工品の開発 (スライスシラップ漬)

広島県は、レモンの生産量日本一。広島県立総合技術研究所（農業技術センター、西部工業技術センター）とアラハタ（株）は、県産レモンを活用した新商品開発のため、既存レモンに比べ、加工時の歩留まりの向上と商品性を高めるため円筒形レモン果実栽培に取り組みました。

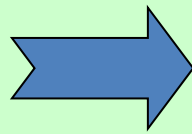
広島県のレモン産地



既存のレモン

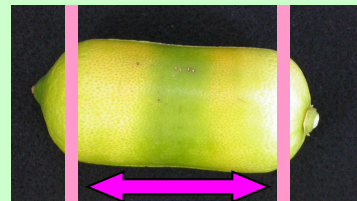


60~70%



加工時の歩留まり

円筒形レモン(イメージ)



80~90%

型枠開発: 西部工業技術センター

栽培技術確立: 農業技術センター

円筒形レモン果実を利用した
レモンスライスシラップ漬
(アラハタ株式会社開発)



加工時の歩留まり率を向上させる円筒形レモンの栽培技術の開発に取り組みました。